

技術委員会の事業計画

1. 概要

- 1.1 平成 20 年度金属ばね製造技能士合格者 160 名以上の目標を設定し、その達成に向けて「ばねハンドブック」を活用し人材育成支援・指導を推進する。
- 1.2 新たに技術委員会として明日からのばねづくりに役立つ会員のための諸事業を展開する。

2. 事業概要の詳細

2.1 会員のための諸事業を推進する。

- (1) ばね技術相談制度 (Q & A) の仕組み
- (2) 講習カリキュラムと講習会運営方法
- (3) その他

2.2 優良ばね製造技能者育成の強化

1 級技能士の育成に力を入れ、優良ばね製造技能者の認定増を目指す。

2.3 ばねハンドブックの改訂

ばねハンドブックの改訂 3 版 (平成 2 2 年目標) のための情報収集をする。

2.4 「日本ばねの歴史」の改訂出版

「日本ばねの歴史」改訂に対し、前回の執筆者も参加して頂きWGを発足させ、技術の伝承の一貫として、ばねの歴史認識を共有する物に編纂改訂する。

2.5 金属ばね技能グランプリ (仮称) 効用調査

金属ばね技能グランプリ (仮称) 開催に向けて効用調査をする。

2.6 その他の継続事業

- (1) 設計技術、生産技術、製造技術など基礎講習会の開催
- (2) ばね技術相談制度の実施
- (3) 内外技術情報の収集と機関誌「ばね」及びHPによる会員への広報活動
- (4) 標準化会議との連携による標準づくり
- (5) 日本ばね学会との連携により技能・技術の足固め及び高度化